

令和6年度 学校教育目標「挑戦 つながる笑顔 丹那の子」

重点目標「自ら学び、共に高め合う子」「自分の思いや考えを言葉で表現できる子」



丹那小だより

函南町立丹那小学令
和6年10月発行

「丹那」で育つ子

校長 土屋 清隆

1学期が終わり、10月15日（火）より2学期がスタートします。それぞれの子供たちは、105日間の学びを振り返りながら、さらに自分自身の良さを伸ばしていくことなのでしょう。ここまで、本校の強みである「地域の力」を発揮し、子供たちは新しいことに「挑戦」することができました。ありがとうございました。

さて、日頃、子供たちと接していると、子供の成長に気がつかないでいることがよくあります。それまで周囲を気にかけない言動が多かった子が突然周囲に気を遣う言動をとったり、前任校の子に数ヶ月ぶりにばったり町で再会したりすると、子供の心や体の成長の早さに驚かされるたりすることがあります。親戚の方が、「大きくなったね～」などと声をかけるのもその例といえるのかも知れません。



1学期の間に、どの子も頑張る場面があり、どの子も成長をしています。その頑張りや成長を認めて励ますことのできる仲間や大人がいるかどうかで、その後の成長は大きく変わります。丹那小学校は、子供たちを保護者の方や学校職員だけでなく、地域の方が見守ってくださり、成長を認め励ましてもらえる学校です。2学期も、子供たちの良さを認め、伸ばしていく学校づくりを進めます。引き続き、ご協力をお願いします。

実りの秋を迎えました



サツマイモ



落花生



米